（別紙4（2））

事業所名　グループホームあかり

作成日　平成 26年 2月 27日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域に住む一員として、地域の催しなどには参加させて頂いているが、活動(清掃・草刈等)に参加する機会が少ない。地域との付き合いをもう一歩深めていった方がよいのではないか。	地域の催しや、活動（清掃・草取り・避難訓練等）に参加しよう。あかりの避難訓練や救命講習に加わって頂こう。	地域の活動（清掃・草刈・避難訓練）に、ボランティアとして、参加可能な利用者様には一緒に参加して頂く。自治会や民生委員に相談し無理なく参加させて頂ける環境を作っていく。あかりへの訓練参加には民生委員様を通じ声を掛けさせて頂く。	12ヶ月
2	13	スタッフ一人一人の業務に対する意識が希薄になって来ている。全体会議や勉強会で話し合ったり学んだりしているはずが実際の現場では上手く活かされていない事がある。	スタッフ一人一人の介護に対する意識と質の向上を目指そう。	最近、外部の勉強会への参加が少なくなってきている。もっと積極的に研修の情報を提供し参加を促したり、法人内の他事業所と合同で外部の講師を招いた勉強会等も検討する。研修に参加した者は研修報告を兼ね発表することで他の職員に知識他技術を伝え、全体のレベルアップを目指す。	12ヶ月
3	35	災害時に備え、日頃より地域の方々と話合い、ホームのことを理解して頂いたり、逆に地域の情報を知っておく必要がある。ホームの訓練に一緒に参加して頂くとよいのではないだろうか。	地域の方々を交えて救命講習や避難訓練を一緒に行おう。	年に2回の避難訓練、年1回の救命講習を消防署を招いて行っている。近隣の方々に予備かけ、一緒に行えるとよい。（救命講習は終了証の発行あり）民生委員、自治会、地域包括にも連絡する。	12ヶ月
4					
5					

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。